

メール / Windows Live

■メールを利用する		
メールについて	72	
メールを使うために必要な設定をする	73	
■メールの送受信と操作		
メールを作成して送信する	74	[新規作成]
ファイルを添付する	75	
作成中のメールを保存しておき、あとで送信する	75	
メールを受信する	75	
メールに返信する	75	[返信]
メールを転送する	76	[転送]
メールを削除する	76	
パケット通信回線を切断する	76	
添付ファイルを確認する / 保存する	76	
メールアカウント内のメールBOXを操作する	76	
■SMSを使う		
SMSについて	77	
SMSを作成して送信する	77	
SMSを受信したときは	77	
■iモード.net モバイルモードを利用する		
iモード.net モバイルモード	78	
■Windows Liveを利用する		
Windows Live	79	
Windows Liveにサインインする		[Windows Live] 79
Windows Liveのインターフェース		80
Messengerを利用する		80
Windows Liveメールを利用する		81

メールについて

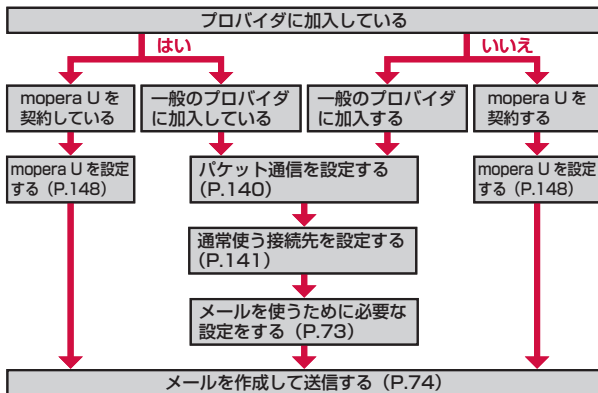
本FOMA端末では、電子メールをプロバイダから送受信したり、携帯電話ネットワークを使ってSMSを送受信することができます。

- 電子メールを使用するには、事前にメールアカウントを設定する必要があります。
- 電子メールを利用したあとに手動で回線を切断する場合は、「パケット通信回線を切断する」(P.76)を参照してください。

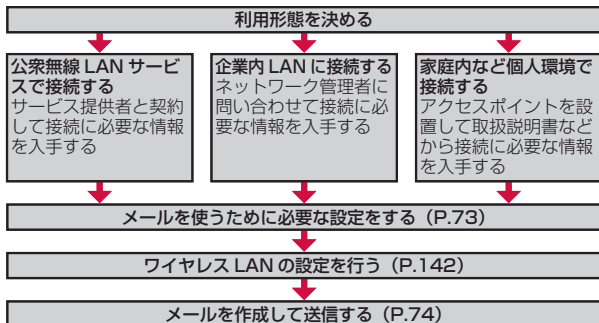
一定の間隔でメールサーバに接続するように設定すると、擬似的にメールを自動受信できますが、従量制データ通信をご利用の場合、サーバに接続するたびに料金がかかります。

メールをはじめまでの流れ

■パケット通信で接続する



■ワイヤレスLANで接続する



おしらせ

● パソコンやほかの携帯電話とメールを送受信した場合、利用環境によっては絵文字やHTMLメールなどの内容が正しく表示されない場合があります。

ご利用料金について

● 電子メールの送受信では、画面に表示される文字や画像以外に通信が必要なデータが含まれており、その部分も課金の対象となります。

mopera Uについて

- 別途お申し込みが必要です。
- インターネット接続サービスのmopera Uにお申し込みいただいたお客様は、FOMA端末ですぐにインターネットをご利用になれます。詳しくは、ドコモのホームページでご確認ください。
- mopera U未契約の方は、「スタート」→「プログラム」→「mopera U端末設定」からアクセスすると、お申し込み画面（オンラインサインアップ）に進むことができます。

Biz・ホーダイ/Biz・ホーダイダブルについて

- mopera Uに加えてBiz・ホーダイ、またはBiz・ホーダイダブルを契約すると、定額制サービスをご利用になれます。Biz・ホーダイ、およびBiz・ホーダイダブルについては、「Biz・ホーダイ/Biz・ホーダイダブル」(P.150)を参照してください。
- Biz・ホーダイまたはBiz・ホーダイダブルを契約された場合は、「mopera U(Biz・ホーダイ)」を通常使う接続先に設定してください。
- Biz・ホーダイおよびBiz・ホーダイダブルの適用外の通信を行う場合は、ご利用料金が高額にならないようご注意ください。

メールを使うために必要な設定をする

メールの送受信を行う前に、メールアカウントを設定する必要があります。

mopera Uのメールアカウントを設定する場合

「mopera U」のメール設定が簡単に行えます。

• あらかじめmopera Uの契約が必要です。

1 「スタート」→「プログラム」→「mopera U端末設定」

2 画面の指示にしたがい設定する

mopera U端末設定 (P.148)

詳細な設定を行う場合は、「一般プロバイダのメールアカウントを設定する場合」(P.73)の手順6の表を参照の上、「スタート」→「メール」→「メニュー」→「オプション」→アカウントを選択する→「アカウントの設定の編集」から、設定してください。

一般プロバイダのメールアカウントを設定する場合

最大6件のメールアカウント (Outlookメール以外) を設定することができます。

1 「スタート」→「メール」

アカウント選択画面が表示されます。

2 「電子メールの設定」をタップする

3 電子メールアドレス、パスワードを入力し、「次へ」をタップする

4 「インターネットから電子メール設定を自動的に取得する」にチェックを付け、「次へ」をタップする

このオプションを選択すると、手動でメール設定をしなくても、メールサーバにより自動的に設定されます (サーバの種類によっては、自動的に設定されない場合があります)。

5 自動設定が完了したら「次へ」をタップする

■自動設定が失敗した場合

電子メールのプロバイダの種類からインターネット電子メールを選択し、メールサーバを設定します。

- 受信メールサーバと送信メールサーバは、ご利用のプロバイダにお問い合わせください。
- 送信メールサーバのポート番号を入力する必要がある場合は、「送信 (SMTP) メール サーバー」欄に以下のように入力します。(例: mail.mopera.net:584)
- 送信メールサーバによっては、メール送信時に異なるユーザー名とパスワードが必要な場合があります。この場合は、「送信サーバで認証を要求する」にチェックを付けたあと、「送信電子メールに同じ名前とパスワードを使用する」のチェックを外してください。
- ご利用のプロバイダがメールのセキュリティを高めるためにSSL接続を使用している場合、「サーバの詳細設定」をタップし、「受信電子メールにはSSLが必要」「送信電子メールにはSSLが必要」にチェックを付けます。「ネットワーク接続」の一覧からインターネット接続に使用するデータ接続を選択します。

6 「全ダウンロード設定の確認」をタップし、必要に応じて以下の項目を設定する

自動送受信	インターネットに自動接続し、メッセージを送受信する時間間隔を選択します。電池の減りを防ぐため、自動送受信の時間間隔をあまり短く設定しないことをおすすめします。
メッセージのダウンロード	FOMA端末にメッセージをダウンロードする日数を設定します。
「送信」をクリックしたとき送受信を実行する	送信メールを送信トレイに保存する場合はチェックを外します (お買い上げ時は、「送信」をタップするとすぐメッセージが送信される設定になっています)。チェックを外すと、「メニュー」→「送受信」をタップしなければメッセージは送信されません。
ローミング時に自動送受信スケジュールを使用する	インターネットに自動接続する間隔が設定されている場合、FOMA端末へのデータローミングも行えます。この方法は、接続料金がかかるため、通常はチェックを外しておくことをおすすめします。

メッセージの削除時	FOMA端末から削除したメールは、サーバ上でも削除するよう設定します。
メッセージ形式	HTML形式かテキスト形式で送受信するかを設定します。
メッセージのダウンロード制限	メールのダウンロードサイズを設定します。
添付ファイルのダウンロード	添付ファイルのダウンロードサイズを設定します。

お知らせ

- スタートメニューに「メール」が表示されていない場合は、「スタート」→「プログラム」→「メール」から起動してください。
- ホーム画面→「Mail」をタップして設定することもできます。

メールアカウントのオプションを設定する

署名を作成する

SMS、Outlookメール、登録した複数のメールアカウントのメール、Windows Liveメールそれぞれに自動的に挿入する署名を作成します。

- 1 「スタート」→「メール」→電子メールアカウントをタップする
- 2 「メニュー」→「ツール」→「オプション」
- 3 「アカウント」タブ→「署名」
- 4 「アカウントの選択」で署名を使用したいアカウントを選択する
- 5 「このアカウントで署名を使用する」にチェックを付ける
 - 返信／転送するとき署名を挿入する場合は、「返信／転送時に使用する」にチェックを付けます。

6 署名を入力し、「ok」をタップする

その他のオプションを設定する

- 1 「スタート」→「メール」→電子メールアカウントをタップする

2 「メニュー」→「ツール」→「オプション」

3 必要な項目を設定し、「ok」をタップする

「アカウント」タブ	それぞれのアカウントの設定を変更できます。新しいアカウントを設定するには「新しいアカウント」をタップします。メールを開くたびにメールアカウントを選択する場合は、「メールを開く際にアカウントを選択する」にチェックを付けます。
「メッセージ」タブ	メールの返信、送信、削除、移動の設定ができます。
「アドレス」タブ	送信先の設定に使用する連絡先を選択できます。
「保存場所」タブ	FOMA端末とmicroSDカードの空き容量、添付ファイルのサイズを確認できます。また、microSDカードに添付ファイルを保存するように設定したり、「[削除済みアイテム]を空にする」で削除済みアイテムの削除タイミングを設定したりすることもできます。

メールを作成して送信する

[新規作成]

- 1 「スタート」→「メール」→電子メールアカウントをタップする
- 2 「メニュー」→「新規」
メッセージ作成画面が表示されます。
- 3 「宛先」に電子メールアドレスを入力する
 - 複数の相手に送信する場合はセミコロン (;) で区切ります。
 - 「宛先」をタップすると連絡先に保存されているメールアドレスを選択できます。
 - スクロールバーを上を移動して、CC/BCCの宛先にメールアドレスを入力することができます。
- 4 件名を入力する



メッセージ作成画面

5 メッセージを入力し、「送信」をタップする

作成したメールが送信されます。

- 作成したメールを送信トレイに保存することもできます (P.73)。
- よく使用するメッセージをすばやく挿入するには、「メニュー」→「マイ テキスト」をタップします。
- スペルチェックを実行するには、「メニュー」→「スペル チェック」をタップします。
- 優先度を設定するには、「メニュー」→「メッセージのオプション」で設定します。

おしらせ

- HTML形式のメールは作成できません。
- メッセージを分割して送信する機能には対応していません。

ファイルを添付する

- 1 メッセージ作成画面(P.74)で、「メニュー」→「挿入」→「画像」/「ボイス メモ」/「ファイル」
- 2 添付するファイルを選択する / 音声を録音する
- 3 メッセージを入力し、「送信」をタップする

作成中のメールを保存しておき、あとで送信する

メールを一時保存する

- 1 メッセージ作成画面(P.74)で、「メニュー」→「下書きに保存」
「下書き」フォルダーに保存されます。

保存したメールを編集して送信する

- 1 「スタート」→「メール」→電子メールアカウントを選択する
- 2 画面左上にある▼をタップする

- 3 「下書き」→送信したいメールをタップする

- 4 必要に応じてメッセージを変更し、「送信」をタップする

メールを受信する

自動送受信 (P.73) を「手動実行」に設定している場合は、以下の操作を行います。

- 1 「スタート」→「メール」→電子メールアカウントをタップする
- 2 「メニュー」→「送受信」
 - 送信トレイにメールが保存されている場合は、「送受信」をタップすると保存されているメールが送信されます。
- 3 画面左上にある▼をタップする
- 4 「受信トレイ」→読みたいメールをタップする
メールの内容が表示されます。

おしらせ

- タイトルバーに☑が表示された場合は、「通知」→「表示」をタップします。1件のときはメールの内容を表示し、2件以上のときは受信トレイを表示します。
- メール受信時は、「通知を音で知らせる」(P.125) で設定した通知音が鳴ります。
- パケット通信でメールを受信したあとは、ほかのアプリケーションなどに切り替えても、パケット通信を切断するかタイムアウトにならない限り、接続されたままです。手動で回線を切断する場合は、「パケット通信回線を切断する」(P.76) を参照してください。

メールに返信する

[返信]

- 1 返信したいメールを開き、「メニュー」→「返信 / 転送」→「返信」
- 2 メッセージを入力し、「送信」をタップする

メールを転送する

【転送】

- 1 転送したいメールを開き、「メニュー」→「返信／転送」→「転送」
- 2 宛先を入力する
- 3 メッセージを入力し、「送信」をタップする

メールを削除する

- 1 「受信トレイ」→削除したいメールを選択する
- 2 「メニュー」→「削除」→「はい」

パケット通信回線を切断する

メールを送受信したあと、手動で回線を切断します。

- 1 タイトルバーの **3G** または **H** をタップする
- 2 「切断」をタップする

おしらせ

- 切断するまでインターネットに接続されています。

添付ファイルを確認する／保存する

添付ファイルを確認する

- 1 メールを開き、ファイル名をタップする
ファイル形式にあったアプリケーションで添付ファイルが開きます。

添付ファイルを保存する

- 1 メールを開き、ファイル名をタップしたままにする
- 2 「名前を付けて保存」→「保存」

おしらせ

- 「メッセージと添付ファイルをすべて取得する」とメッセージが表示された場合は、メッセージをタップするか、「メニュー」→「メッセージのダウンロード」をタップしてください。「次回接続して電子メールを受信するときに、メッセージとすべての添付ファイルをダウンロードします。」と表示されたら、ファイルのダウンロードがはじまり、終了するとファイル名が表示されます。メッセージと添付ファイルを取得する際のメッセージ表示は、メールアドレスの種類によって異なります。

メールアカウント内のメールBOXを操作する

メールを並べ替える

- 1 メール一覧の表示中に「メニュー」→「ツール」→「並べ替え」
「メッセージの種類」、「差出人」、「受信日時」、「件名」で並べ替えることができます。

フォルダーを作成する

- 1 メール一覧の表示中に「メニュー」→「ツール」→「フォルダーの管理」
• お好みで名前をフォルダーを作成してください。

おしらせ

- 受信トレイからメッセージを選択して「メニュー」→「移動」をタップします。新しく作成したフォルダーに選択したメッセージを移動させることができます。

SMSについて

FOMA端末へ電話番号で全角最大70文字（半角英数字のみの場合は160文字）まで、文字メッセージを送受信できるサービスです。

SMSを作成して送信する

- 1 「スタート」→「メール」
- 2 アカウント選択画面で「SMS メッセージ」をタップする
- 3 「メニュー」→「新規」
- 4 宛先に送信先の携帯電話番号を入力する
 - 複数の相手に送信する場合は、セミコロン（:）で区切ります。
 - 「宛先」をタップすると連絡先に保存されている携帯電話番号を検索して選択できます。
 - 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合、「+」、「国／地域番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いた電話番号を入力します。また、「010」、「国／地域番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます。（受信した海外からのSMSに返信する場合は、「010」を入力してください。）
- 5 メッセージを入力する
- 6 「送信」をタップする

おしらせ

- ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様の間でも送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」またはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。
- 宛先に「#」または「*」がある場合、SMSを送信できません。
- 送信するSMSの有効期限は変更できません（3日固定）。

SMSを受信したときは

電話機能をオンに設定している場合は、SMSを自動的に受信します。受信したSMSは「受信トレイ」に保存されます。電話機能がオフの場合は、オンに設定するまで携帯電話会社側のサーバで保管されます。

- 1 「スタート」→「メール」
- 2 アカウント選択画面で「SMS メッセージ」をタップする
- 3 画面左上にある▼をタップする
- 4 「受信トレイ」→読みたいメールをタップする
メッセージの内容が表示されます。

おしらせ

- 受信したSMSをFOMAカードに19件までコピーできます。コピーする場合は、メッセージを表示してコピーしたい内容を選択し、「メニュー」→「SIMカードにコピー」をタップします。
- SMS受信時は、「通知を音で知らせる」（P.125）で設定した通知音が鳴ります。
- FOMA端末のメモリ空き容量が少なくなると、タイトルバーに☒が表示され、SMSを受信できません。古いSMSを削除してください。
- 連絡先に登録されている電話番号とSMSの送信元の電話番号が一致した場合は、SMS受信時に名前が表示されます。
- 本FOMA端末からメールサーバへ、SMSメッセージがあるかどうか問い合わせることはできません。

i モード.net モバイルモード

i モード.netとは

i モード.netとは、パソコンやスマートフォンからも i モードメールを送受信できるサービスです。モバイルモードは i モード.net の画面モードの1つであり、スマートフォンに適したシンプルな画面構成でご利用いただけます。

- i モード.netはお申し込みが必要な有料サービスです。
- i モード.netの詳細については、i モード.netウェブサイト (<http://imode.net>)をご覧ください。

i モード.net モバイルモードを使うための準備

- ブラウザは、Internet Explorer Mobileをご利用ください。
- JavaScriptとCookieを「有効」に設定してください (P.88)。
- 以下の操作で、表示設定を「デスクトップ」に設定してください。
「スタート」→「Internet Explorer」→「メニュー」→「表示」
→「デスクトップ」

i モード.net モバイルモードを利用する

- 1 「スタート」→「プログラム」→「i モード.net モバイルモード」
ブラウザが立ち上がり、モバイルモードTOP画面へ通信を開始します。
- 2 TOP画面が表示されたらdocomo ID、Passwordを入力し「ログイン」をタップする
認証が正常に終了すると、受信メール一覧画面が表示されます。
 - 詳しい利用方法については、i モード.net モバイルモードのTOP画面→「ヘルプ」でご確認ください。

おしらせ

- ご利用には別途 i モード対応機種が必要です。
- ご利用方法やご利用頻度により、パケット通信料金が高額になる場合がありますので、Biz・ホーダイまたはBiz・ホーダイ ダブルでのご利用をおすすめいたします。
- その他注意事項は、i モード.net モバイルモードのTOP画面→「ご利用上の注意」でご確認ください。

Windows Live

Windows Liveは、マイクロソフト社が提供するオンラインサービスです。電子メールやブログサービスのスペースを利用したり、Messengerでチャットを利用したりすることができます。Windows Liveには以下のような機能があります。

機能	説明
Live Searchバー	Web上の情報を検索します。
Live Messenger	MSN Messenger Mobileの次世代プログラムです。
Live Mail	Hotmailの次世代バージョンです。
Live Contacts	Live Mail、Live Messenger、Hotmailの連絡先を保存するアドレス帳です。 Live Contactsを共有しているユーザーが連絡先を変更したときに、相手のアドレス帳を自動的に書き替えたり、メンバーリストに登録されたユーザーのみにブログを公開する設定などができます。Live Mailのアドレス帳、Live Messenger、MSNスペースなどからLive Contactsのメンバーリストに登録できます。

■ Windows Liveのアカウントについて

Windows Liveをご利用になるには、アカウント (ID) をあらかじめ取得しておく必要があります。パソコンからWindows Liveのホームページにアクセスしてください。

お知らせ

- Windows Liveをご利用になる際は、FOMA端末をインターネットに接続する必要があります。インターネットへの接続方法は、P.140を参照してください。
- アカウント (ID) の取得方法については、以下のホームページをご覧ください。
<http://www.microsoft.com/japan/mscorp/passport/passport02.msp>

Windows Liveにサインインする

[Windows Live]

はじめてWindows Liveをご利用になる際は、Windows Live ID (お手持ちのWindows Live MailまたはHotmailのメールアドレス) を使ってサインインします。

- 1 「スタート」→「プログラム」→「Windows Live」
- 2 「ここをクリックしてサインインします」をタップする
- 3 Windows Liveの使用規定とマイクロソフトのプライバシーポリシーを読んだあと、「承諾」をタップする
- 4 ご利用のWindows Live MailまたはHotmailアドレスとパスワードを入力し、「パスワードを保存する」にチェックを付け、「次へ」をタップする
- 5 Windows LiveアプリケーションをToday画面にするかどうかを選択し、「次へ」をタップする
- 6 FOMA端末と同期させる情報を選択する
 - 「Windows Liveの連絡先を携帯電話のアドレス帳に保存する」を選択した場合
Windows Liveの連絡先が、本FOMA端末の連絡先とLive Messengerの両方に追加されます。
 - 「電子メールを同期する」を選択した場合
Windows Live MailまたはHotmailの受信トレイにあるメッセージが、本FOMA端末にダウンロードされます。
- 7 「次へ」をタップする
- 8 同期が完了したら「完了」をタップする

Windows Liveのインターフェース

Windows Liveのメイン画面には検索バー、ナビゲーションバー、カスタマイズエリアが表示されます。ナビゲーションバーを利用して、Windows Live Messenger、同期ステータス、Live Mailを切り替えます。カスタマイズエリアには、自分の画像を表示することができます。



Messengerを利用する

Windows Live Messengerを使用すると、オンラインでインスタントメッセージを送受信できます。パソコンのWindows Live Messengerと同様、以下のような機能が利用できます。

- 文字や音声のインスタントメッセージ
- 複数のユーザーどうしの会話
- 絵文字
- オンライン状態が表示されるメンバーリスト
- 画像などのファイルの送受信
- オンライン状態や表示名の変更
- オンライン状態、グループなどでメンバーを分類表示
- メンバーがオフラインのときでもメッセージを送信

Windows Live Messengerを開く

1 「スタート」→「プログラム」→「Messenger」

Messenger画面が表示されます。

■サインインする場合

Windows Live Messenger画面で「サインイン」をタップします。
※セットアップ完了後、はじめてサインインするときは、連絡先リストにMessengerのメンバーが追加されることを知らせるメッセージが表示されます。「ok」をタップし、メンバーを追加します。

■サインアウトする場合

「メニュー」→「サインアウト」をタップします。

会話を始める

1 メンバーリストでメンバーを選択し、「メッセージの送信」をタップする

メッセージ画面が表示されます。

2 文字入力欄に文字メッセージを入力する

■ 絵文字を追加する場合

「メニュー」→「絵文字の追加」をタップし、絵文字一覧から選択します。

3 「送信」をタップする

4 会話を終了するには、「メニュー」→「会話を終了」をタップする

おしらせ

- ファイルを送信するには「メニュー」→「送信」をタップし、ファイルの種類を選択します。
- 進行中の会話にほかのメンバーを招待するには、「メニュー」→「オプション」→「参加者の追加」をタップします。

Windows Liveのメンバーを追加する

Windows Live Messengerまたは本FOMA端末の連絡先から、Windows Liveのメンバーを追加できます。

Windows Live Messengerで

Windows Liveのメンバーを追加する場合

1 「メニュー」→「新しいメンバーの追加」

2 メンバーの電子メールアドレスを入力し、「ok」をタップする

連絡先でWindows Liveのメンバーを追加する場合

1 「スタート」→「連絡先」→「新規作成」→「Windows Live」

2 「IM」欄をタップし、相手のWindows Live IDであるメンバーの電子メールアドレス、またはその他のメールアドレスを入力する

おしらせ

- 必要に応じてメンバーのその他の情報も入力できます。

Windows Liveメールを利用する

Windows Liveにサインインすると、Windows Liveメール(Hotmail)をメールアドレスの1つとして使用することができます。メールアドレスに「Hotmail」が表示されますので、以下の手順でメールの操作を行ってください。

1 「スタート」→「メール」

2 「Hotmail」

3 メール操作を行う

おしらせ

- Hotmailサービスの詳細については、以下のホームページをご覧ください。
<http://messenger.live.jp/>

Windows Liveメールのオプション設定

1 「スタート」→「プログラム」→「Windows Live」→
「メニュー」→「オプション」

2 設定する項目をタップする

3 登録する内容を設定し、「完了」をタップする

1. [Today] 画面のオプション	Today画面にWindows Liveを表示するかどうかを設定します。
2.同期オプション	・ Windows Liveの連絡先を本FOMA端末の連絡先に保存するかどうかを設定します。 ・ 電子メールを同期するかどうかを設定します。
3.同期スケジュール	同期の方法と頻度を設定します。
4.同期の状態	同期の結果を表示します。
5.ローミング	ローミング時にWindows Liveを有効にするかどうかを設定します。
6.Messenger	音声メモを自動再生するかどうか、またメモの通知方法や使用するフォントを設定します。
7.電子メール	メッセージプレビューのサイズ、すぐにメッセージを送信するかどうか、返信/転送時に元のメッセージを含めるかどうかを設定します。
8.バージョン情報	Windows Liveのバージョン情報を表示します。